

反外国人感情で難航

A M D A チーム帰国 パキスタンでの活動報告

米国などの攻撃が続くアフガニスタンからの難

難民キャンプで診療するAMD A医療チーム



民支援のため、パキスタ

ンに派遣された国際医療

ボランティアAMD A 二十七日、岡山市内で会

見した。

調整員の谷合正明さん(二八)岡山市と看護婦寺尾茂子さん(四四)高知県田野町が、難民キャンプでの診療や病院への医薬品提供などの活動を報告した。

谷合さんは「反外国人感情を抱く難民が多く活動は難航した」と話し、

寺尾さんは「衛生状態が悪く子供たちが苦しんでいた。反米デモもあり診療は一日だけだった。国境付近の難民のもとに行けなかったのが悔しい」と述べた。

医療チームは今月十一日に日本を出発し、二十日に帰国。現地では、インドネシアの医師らに

よる第二次チームが活動している。

また、AMD Aネパール子ども病院での医療活動に参加した看護婦上住純子さんら二人も報告し「肺炎の子供が多かった。病院が身近ではなく手遅れになるケースもあり、治療と同時に予防教育が必要」と訴

えた。